

議事録（概要）

会議名	平成 28 年度 第 2 回芦屋町行政改革推進委員会					
会場	芦屋町役場 3 階 第 31 会議室					
日時	平成 28 年 8 月 31 日(水) 14 : 00 ~ 15 : 00					
委員の 出欠	会長	石川 智雄	出	委員	安部 知彦	出
	副会長	占部 吉郎	欠	委員	古長 撓男	出
	委員	戸田 政八	欠	委員	井上 裕一	欠
	委員	藤崎 隆子	出	委員	小田 勝人	出
	委員	浅井 陽子	出	委員	川上 登美江	出
件名・議題	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般会計財政シミュレーション（28 年度～37 年度）について</li> </ul> <p>4. その他 （事務局より）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回委員会後に開催された行革本部の結果について報告した（「集中改革プラン 27 年度推進結果」および「28 年度改訂版」の内容確定。）</li> <li>・第 1 回委員会時における委員からの質疑に対する回答を行った。</li> <li>・第 1 回委員会の議事録を配布し、内容の確認を依頼した。内容確認後に公開する旨、説明した。</li> </ul>					
合意事項 決定事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議題「一般会計財政シミュレーション（28 年度～37 年度）」について事務局から説明を行い、了承された。</li> </ul>					

平成 28 年度 第 2 回芦屋町行政改革推進委員会 議事録

日 時 : 平成 28 年 8 月 31 日(水) 14:00~15:00

場 所 : 芦屋町役場 3 階 第 31 会議室

< 議題 1 質疑応答および意見 >

1	委員	<p>P1 一般会計財政シミュレーション科目別設定条件について</p> <p>歳入のうち、区分「普通交付税」において、設定条件に「33 年度は、32 年人口推計値から、前年比 2.0% 減で計上」とあるが、P2 の一般会計財政シミュレーション (H28~H37) においては、33 年度の地方交付税は前年比 0.6% 増となっている。矛盾しているのではないか。</p>
	事務局	<p>33 年度の地方交付税においては、対前年比で、①「人口減少」により 2.0% のマイナスとなりますが、②「起債の償還に伴う交付税措置額の増」によりプラスとなります。①より②の影響が大きいいため、前年比 0.6% の増となっています。</p>
2	委員	<p>P2 一般会計財政シミュレーション (H28~H37) について</p> <p>歳入のうち、区分「モーターボート競走事業会計繰入額」において、毎年 4 億だが、29 年度のみ 6 億になっている。29 年度は国民宿舎の改修を予定しており、その改修費に充てるとのことだが、競艇場との調整はできているのか。</p>
	委員	<p>昨年度の委員会において、SG レース開催の有無に関わらず、繰入額は毎年一定 (4 億) とするとの説明があったが、29 年度は 6 億繰り入れるのか。</p>
	事務局	<p>SG レースの開催の有無に関わらず、繰入額は一定額とするという基本的な考え方は変わっていません。ただし、29 年度のように財源のない大型事業を行う場合は、競艇場と協議のうえで繰入額を増やしてもらうという考え方です。</p>

3	委員	<p>P1 一般会計財政シミュレーション科目別設定条件について</p> <p>歳出のうち、区分「人件費」において、設定条件で「職員採用計画に基づき計上」とあるが、職員の休職なども考慮しているのか。</p>
	事務局	<p>休職者の状況は反映させていますが、不足する人員は、臨時職員の増員で対応しています。そのため、臨時職員の雇用に係る物件費が増えています。</p>
4	委員	<p>P2 一般会計財政シミュレーション（H28～H37）について</p> <p>歳出のうち、区分「投資的経費」は29年度に1,347百万だが、30年度は348百万と大きく減少している。その理由は何か。</p>
	事務局	<p>投資的経費には現時点で実施方針が決まっている大型事業などを計上していますが、30年度以降は実施方針が決まっていない事業もあるため、投資的経費は減少しています。</p>
5	委員	<p>P3 主な増減事項（H28～H36）について</p> <p>歳出のうち、「人件費」において112百万の増、「臨時職員等賃金」において121百万の増となっているが、これは地方創生による影響なのか。また数値の根拠は何か。</p>
	事務局	<p>「人件費」においては地方創生の関係で2名分の人件費を見込んでいます。「臨時職員等賃金」の増に関しては、地方創生とは関係なく、職員の休職に伴う人員の増および賃金単価の増によるものです。</p>
6	委員	<p>P3 大型事業一覧について</p> <p>昨年度挙がっていた「国民宿舎リニューアル事業」と今年度の「国民宿舎整備事業」は内容が異なるのか。</p>
	事務局	<p>内容は同じです。事業内容に合わせて、件名を「国民宿舎整備事業」に変更したものです。</p>

7	委員	<p>P3 大型事業一覧について</p> <p>「総合体育館等施設整備事業」は昨年度挙がっていなかったが、今年度からの新規事業なのか。</p>
	事務局	<p>新規の事業ですが、現時点では事業費が算出できていないため、財政シミュレーション上の数値に反映させていません。</p>